



5領域はそれぞれが独立しているということではなく、相互に関連して重なっています。
いきいきっ子クラブでは、5領域に基づく以下のプログラムを組み合わせ活動を行っています。また、5領域に関するアセスメントをおこない、具体的な個別支援計画を立案、実践しお子様の成長や発達を支援してまいります。

営業時間	開校日 14:30~17:30 休校日 9:00~17:00	送迎	有
法人理念	共に生きる 1、一人ひとりを大切にする 2、安心して暮らせる環境をつくる 3、地域の活性化に貢献する 活動方針(運営方針) ・利用者の意思決定を支え、地域で普通に暮らせるための支援をする。 ・利用者のご家族や地域の方々との交流の機会を増やし、支え合う関係づくりをする。 ・一人ひとりの地域生活を支える為のネットワークをつくる。 ・職員の質の向上を図る。		
本人支援 (5領域)	健康・生活		活動内容
	1、健康状態の維持・改善 2、生活リズムや生活習慣の形成 3、基本的生活のスキル獲得	日常生活動作に関わる支援(手洗い・更衣動作・排泄・食事等) 感情を客観的にとらえ自己理解を深めていき、適切な行動を選択していけるような支援。 SSTによるマナーやルール学習、ものの使い方や管理、身の回りの整理整頓(金曜日に自分のロッカーを整理して帰ります) 季節行事等で経験を積む活動(製作、戸外活動)	
	運動・感覚		活動内容
	1、姿勢と運動・動作の向上 2、姿勢と運動・動作の補助的手段の活用 3、保有する感覚の総合的な活用	作業療法士による運動訓練(個別、集団)自由遊びやレクレーションの中で、体を使った遊びの提供(ボルタリング、トランポリン、跳び箱、サーキット、縄跳び、マット運動等) 公園などの遊具遊びの提供、散歩や戸外活動での体力向上	
	認知・行動		活動内容
	1、認知の発達と行動の習慣 2、空間・時間、数等の概念形成の習得 3、対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習慣	ビジョントレーニング 空間認知(積み木、ジェンガ、パズル等) 戸外活動、収穫体験、社会見学、遠足等 余暇活動の過ごし方、課題に向かう姿勢 「頑張ってたかった、やってみて良かった」と感じられる関わり方や内容の支援	
	言語・コミュニケーション		活動内容
	1、言語の形成と活用 2、言語の受容および表出 3、コミュニケーションの基礎的能力の向上 4、コミュニケーション手段の選択と活用	レクレーション(しりとり、カードゲーム、スリーヒントクイズ等) SST(ちくちく言葉、ふわふわ言葉等) 説明が苦手な子どもに対し、気持ちを汲み取り代弁的コミュニケーションでの支援	
人間関係・社会性		活動内容	
1、他者との関わり(人間関係)の形成 2、自己理解と行動の調整	余暇活動の中でのコミュニケーション力を高めていく支援(状況理解、物の貸し借り、順番、遊びの展開等) SST(ルール、マナー、順番、こんなときどうする?等のカード活用) 公共施設(図書館、公園)の利用、社会見学(消防署、警察署)、買い物学習、電車学習		
地域支援 地域連携	各関係機関で連携を図りながら、ご利用児が住みやすいように環境を整えていくことで、地域で安心して過ごしていけるよう、支援していきます。		
移行支援	ライフステージの切り替えを見据えた、将来的な移行に向けた準備、放課後児童クラブとの並行利用している場合における並行利用先との連携を図っていきます。		
家族支援	ご利用児、ご家族も含めて安心して生活ができるように、相談支援をおこなっていきます。また、各関係機関とも丁寧な情報共有をおこない、連携を図り、ご家族の困りごとを一緒に考えたり解決できるよう支援をおこなっていきます。		
職員の 質の向上	新任職員研修、法人内研修、防災に関する研修、虐待防止に関する研修、療育担当基礎研修等に参加しています。		
主な行事等	社会見学、遠足、収穫体験、プール活動(夏休み)、避難訓練、介護施設訪問、お仕事体験、買い物学習、保護者会、ペアプロ等		